

IRB番号「2019-1030」

研究課題名「胆道癌術後補助化学療法の有効性と安全性に関する検討」

1. 研究の対象

2008年1月から2018年12月までに、がん研有明病院で胆道癌術後補助化学療法としてS-1単剤療法による治療を受けられた方。

2. 研究の目的・方法

これまで胆道癌において、外科的切除後に術後補助化学療法を施行せずに経過観察することが標準治療とされてきた。近年術後補助化学療法に関する検討が行われるようになり、有効というデータと無効というデータがそれぞれ出てきており、まだ一定の見解が得られていないのが現状である。そこで今回当院における胆道癌術後補助化学療法の現状について検討する。

3. 研究期間

承認日 ～ 2019年10月31日

4. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究に用いる下記の試料・情報につきましては、倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、個人が特定されないように適切に匿名化処理を行った上で取り扱っています。

【評価項目】

年齢、性別、胆道癌の種類、術式、根治切除の有無、術後病理結果、抗がん剤治療の治療歴、副作用等の発生状況、再発までの期間、予後等

お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

公益財団法人 がん研究会有明病院
〒135-8550東京都江東区有明三丁目8番31号
研究責任者 肝・胆・膵内科 医長 佐々木 隆
連絡先：電話番号03-3520-0111(代表) FAX番号03-3520-0141